

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会 第5回 輸送・交通専門委員会 結果概要

1 日 時

令和7年1月27日（月）14：00～14：45

2 場 所

県庁西棟8階 大会議室

3 出欠状況

出席者 18名

欠席者 5名（須藤委員、小出委員、秋山委員、金沢委員、鈴木委員）

4 議事概要

○ 委員等の変更

委員10名が変更となったことを報告した。

○ 説明・報告事項

- (1) 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ準備経過
- (2) 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会決定事項
- (3) 交通総量抑制会議について
- (4) 輸送業務 年次スケジュール
- (5) SAGA2024視察報告

○ 審議事項

以下について、原案どおり承認された。

- ・競技会場地輸送バス斡旋方式について（案）

（菊池委員）

2024年問題の影響があるため、バス台数の確保の他、運転手の不足も課題となっている。開催年（令和8年）には、さらに加速することも懸念される所。

運転手の拘束時間や運転時間等の労働条件等を各事業所へ確認し、運転手の確保についても加味しながら、今後も検討を行っていただきたい。

（事務局）

いただいた御意見を参考に、バス台数の確保、運転手の確保に努めていきたい。

○ 質疑応答（その他）

（池田委員長）

県内外のバス事業者に、バス提供台数調査を行ったとのことだが、各事業者の感触はどのようなものであったか。

（JKM 共同企業体）

県内の事業者に関しては、平日のバス提供は難しいとの話を多くいただいている。提供台数の表のとおり、平日より土日の方がバス提供率が高くなっている。平日については、スクールバス、企業バスとの契約が多いと伺っている。

（池田委員長）

青森県内の場合は、津軽方面はスクールバス、上北・南部方面は企業バスでの利用が多くなっており、一般的な観光バスとしての貸切バスの利用が少ない状況である。

今後、バス提供台数の2次調査があると思うが、各バス事業者へ必要台数、バス料金等について具体的に提示できると、もう少し協力が得られるのではないかと思う。